

期間入札の公 告

令和 7年 8月 5日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小林 裕子

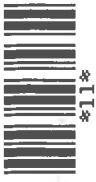
別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 8月 20日 午前 9時00分から 令和 7年 8月 27日 午後 5時00分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7年 9月 2日 午前10時00分 東京地方裁判所立川支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7年 9月 17日 午前11時00分 東京地方裁判所立川支部民事第4部
特別売却 実施期間	令和 7年 9月 3日 午前10時00分から 令和 7年 9月 5日 午後 5時00分まで	
買受申出の保証の 提供方法	<p>下記のいずれかによる。</p> <p>(1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書</p> <p>(2) 銀行または損害保険会社の支払保証委託契約締結証明書</p>	
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	<p>☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。</p>	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 8月 5日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	18,450,000 14,760,000	一括	3,690,000	56,800	12,666
1	4,990,000				
2	13,460,000				
備考					



11

物 件 目 錄

1 所 在 府中市美好町三丁目
地 番 56番33
地 目 宅地
地 積 70.36平方メートル

2 所 在 府中市美好町三丁目56番地33
家屋 番号 56番33
種 類 居宅
構 造 木・鉄筋コンクリート造スレート葺地下1階付2階建
床 面 積 1階 41.89平方メートル
2階 39.60平方メートル
地下1階 19.27平方メートル

(現況)

種 類 居宅・車庫



物 件 明 細 書

令和 7年 6月12日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 蘆澤里英子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

売却対象外の土地（地番56番27、56番11）を通行のため利用している。

《注 意 書》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tシステムの「お知らせ」メニュー内の各裁判所にある「競売ファイル・競売手続説明書」にも登載されています。



物 件 目 錄

1 所 在 府中市美好町三丁目
地 番 56番33
地 目 宅地
地 積 70.36 平方メートル

2 所 在 府中市美好町三丁目 56番地33
家屋 番号 56番33
種 類 居宅
構 造 木・鉄筋コンクリート造スレート葺地下1階付2階建
床 面 積 1階 41.89 平方メートル
2階 39.60 平方メートル
地下1階 19.27 平方メートル

(現況)
種 類 居宅・車庫



令和7年(ヶ)第50号
令和7年4月18日受理
令和7年5月2日提出
(評価人 猿橋正和)

現況調査報告書

東京地方裁判所立川支部
執行官 塚田 正

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 錄

- 1 所 在 府中市美好町三丁目
地 番 56番33
地 目 宅地
地 積 70.36平方メートル
- 2 所 在 府中市美好町三丁目 56番地33
家屋 番号 56番33
種 類 居宅
構 造 木・鉄筋コンクリート造スレート葺地下1階付2階建
床 面 積 1階 41.89平方メートル
2階 39.60平方メートル
地下1階 19.27平方メートル



(土地・建物用)

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	東京都府中市美好町三丁目 56番地の33 (住居表示未実施)
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> 他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建物	物件2
種類・構造及び床面積の概略	<input type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(■主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) ■種類:居宅・車庫 □構造: □床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> 他の者 上記の者が本建物を 居宅・車庫(空家)として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	ロフトあり
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

執 行 官 の 意 見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 郵便受けにはAと家族の名前が表示され、表札にはAの姓が表示されていた。
- 3 立入調査を実施したところ、在室者はおらず、室内には残置されたと思われる動産と建物所有者宛の郵便物等が存在した。室内の損傷の状態等から猫等のペットを飼育していた形跡が窺われた。郵便受け及び室内の各状況から本件建物は空家と認定した。
- 4 本件建物の占有状況については、上記資料及び現場の状況から、前記のとおり認定した。

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年4月18日 14:20-14:30	物件所在地	物件確認、外観写真撮影、物件調査、占有調査、写真撮影 照会書差置
令和7年4月18日 ：－：	東京法務局立川出張所	登記事項証明書等交付申請 地図などの写し交付申請
令和7年4月25日 12:15-12:43	物件所在地	物件確認、物件調査、占有調査、写真撮影、図面作成、評価人同行
令和 年 月 日 ：－：		
（特記事項）		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件が施錠されている場合に備えて、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。		
<input checked="" type="checkbox"/> 令和7年4月25日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4 枚目)



物件2の建物

56-9

56-22

56-1

56-23

56-8

56-10

物件1の土地
56-33道路
56-27 56-11

56-12

56-7

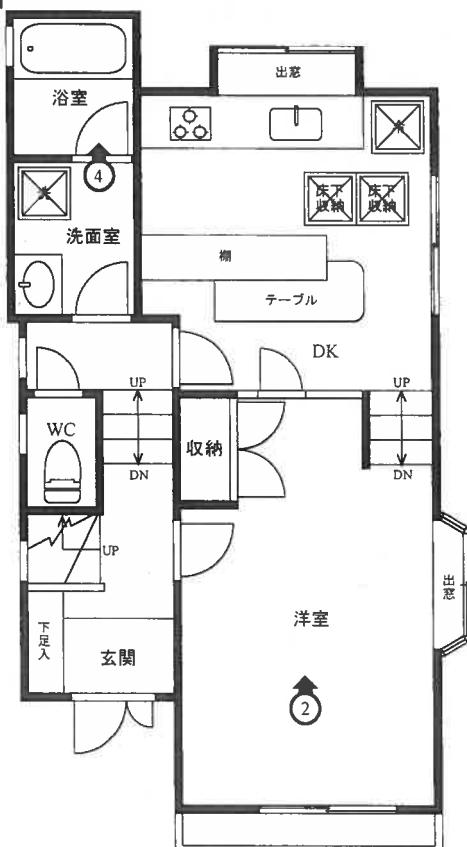
道路



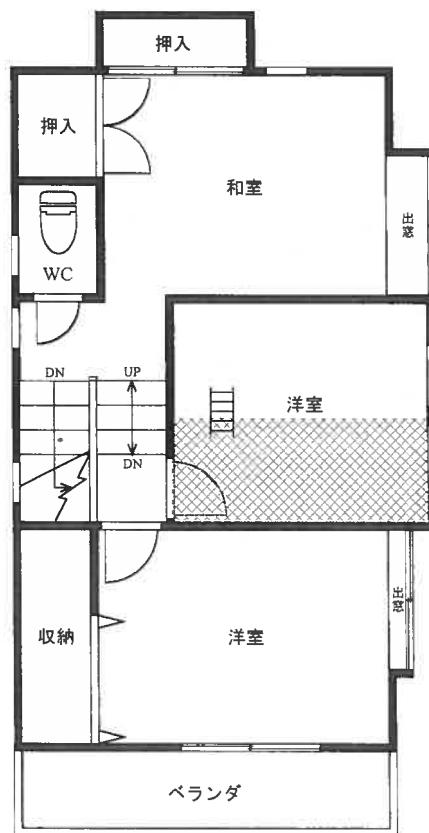
写真撮影位置と方向



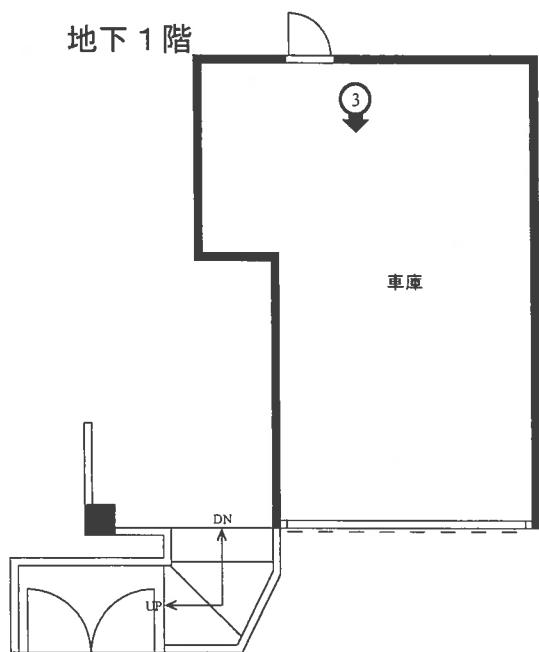
1階



2階



地下1階


: ロフト
写真撮影位置と方向

001



002



003



(7枚目)

004



(8枚目)

令和 7 年（ケ）第 50 号
令和 7 年 4 月 25 日 現地調査
令和 7 年 5 月 30 日 評 價

東京地方裁判所立川支部
民事第 4 部不動産執行係 御中

評 價 書

評価人 猿橋正和

第1 評価額

一括価格	
金 18,450,000 円	
内訳価格	
物件1（土地）	金 4,990,000 円
物件2（建物）	金 13,460,000 円

- 1 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条第4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		同左
2	次頁物件目録記載のとおり		種類：居宅・車庫
番号	特記事項		
	特になし		

物 件 目 錄

1 所 在 府中市美好町三丁目
地 番 56番33
地 目 宅地
地 積 70.36平方メートル

2 所 在 府中市美好町三丁目56番地33
家屋 番号 56番33
種 類 居宅
構 造 木・鉄筋コンクリート造スレート葺地下1階付2階建
床 面 積 1階 41.89平方メートル
2階 39.60平方メートル
地下1階 19.27平方メートル



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR南武線「西府」駅の南東方道路距離約550m（徒歩約7分）、JR南武線及び京王線「分倍河原」駅の西方約900m（同約11分）に位置する。 (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	近隣は「新府中街道」の東方、「御猿場道」の北方で、JR南武線の南側背後に位置する戸建住宅のほか、アパート、駐車場等も見られる住宅地域である。 周辺は屈曲した狭隘な道路が多く、起伏を有する。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制 市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 80% 準防火地域 第1種高度地区 建築物の高さの最高限度10m 日影規制(一) 宅地造成等工事規制区域 府中市景観条例 周知の埋蔵文化財包蔵地（武藏国府関連遺跡）	
画地の状況	地積 形状等 間口・奥行等 地勢 その他の	70.36m ² 略長方形形状の角地 南西側：間口約5m・奥行約11.4m 南東側：間口約9m・奥行約6.6m 南端に辺長約2mの隅切りが存する。 物件1土地自体は概ね平坦であるが、地域的には南方へ傾斜している。 法務局備付の地積測量図（平成3年11月作製） が存する。
接面道路の状況等	南西側が幅員約4mの舗装市有通路（建築基準法第42条第1項第5号に該当）に、南東側が幅員約4mの舗装私道（建築基準法第42条第1項第5号に該当）にそれぞれ概ね等高に接面する。	
土地の利用状況等	物件1土地は物件2建物の敷地として利用されている。 (建物の配置は附属資料「建物図面・各階平面図写」参照)	
供給処理施設 (基本的には敷地内への引き込みの有無を基準としている)	上水道 都市ガス 下水道	有り 有り 有り

土地の履歴等	<p>過去の住宅地図で地歴を調査したところ、昭和50年及び平成2年の住宅地図では戸建住宅が確認された。</p> <p>府中市役所等への調査の結果、土壤汚染対策法に基づく要措置区域等には該当しない。また、東京都環境確保条例に基づく工場・指定作業場、水質汚濁防止法、並びに下水道法に基づく特定施設等の届出はいずれもなされていない。</p> <p>厳密に土壤汚染の有無を判定するには、別途専門調査機関による調査等を実施することが必要である。</p>
特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> ○ J R 南武線の線路に近接することから、電車が通過する際に騒音・振動等が認められる。 ○ 物件1 土地の所有者は南東側私道の持分を有していない。 	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	平成4年3月7日新築 約33年 約2年
仕様	構造 屋根 外壁 内壁 天井 床 設備 その他の	木・鉄筋コンクリート造地下1階付2階建 スレート等 吹付等 クロス貼等 クロス貼等 フローリング、畳、鉄筋コンクリート等 水廻り等 2階にベランダとロフトがある。
現況床面積		1階：41.89m ² 2階：39.60m ² <u>地下1階：19.27m²</u> 延 100.76m ²
現況用途等	現況用途 間取り	居宅（4DK）・車庫 1階：DK、洋室、洗面室、浴室、トイレ等 2階：洋室（2）、和室、トイレ等 地下1階：車庫
品等	中位	
保守管理の状況	劣る	
建物の利用状況等	現況調査報告書のとおり ○占有減価の要因はない。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ○建築確認済証は交付（平成3年12月6日）されているが、検査済証は発行されていない。不交付の理由は不明。 ○現況の建物は指定容積率を超過している可能性が高い。 ○スキップフロアの建物で、室内は全体的に埃っぽく、クロスには変色・汚れ等が数多く見られた。また、2階の床が耐力上弱い感じを受けたほか、フローリングの傷み等も確認された。トイレもかなり汚れていた。 ○キャットタワーが残置されていたため、室内で猫が飼われていたものと推測される。 ○道路側にある車庫のシャッターを開けることができなかつたため車庫については立ち入ることができず、建物内部の開口部からの確認となった。車庫は道路より若干低く、入口部分の天井高は約1.6mと低い。 ○屋根が色あせていたほか、樋が隣接地に越境している可能性がある。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件番号	更地価格		地積 (m ²)	建付減価	建付地価格 (円) オ=ア×イ×ウ×エ
	標準画地価格 (円/m ²) ア	個別格差 イ			
1	307,000	× 1.07	× 70.36	× 0.90	= 20,800,000

※総額（円）については、万円未満四捨五入とした（以下同じ）。

ア 標準画地価格：下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。

なお、標準画地は、近隣において土地の概況（間口、奥行、規模等）及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

【基準地 府中-9】

$$\begin{array}{l}
 \text{(基準地価格)} \quad \text{(時点修正)} \quad \text{(標準化補正)} \quad \text{(地域格差)} \quad \text{(規準価格)} \\
 345,000 \text{円/m}^2 \times \frac{104}{100} \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{117} = 307,000 \text{円/m}^2 \\
 \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時 点 修 正：令和6年7月1日から評価日までの推定変動率である。

標 準 化 補 正：基準地の個別的要因を考慮した結果、特に補正はない。

地 域 格 差：基準地の所在地域と対象不動産の所在地域を比較して、交通接近条件、街路条件、環境条件、行政的条件等を総合的に考量して判定した。

イ 個 別 格 差：下記の個別的要因を考慮して個別格差率を以下のとおり査定した。

- ・角地 +3% (1.03)
- ・方位 +4% (1.04)

相乗積： $1.03 \times 1.04 = 1.07$ (小数第3位を四捨五入)

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：建物の現状、建物の経過年数、建物と敷地との適応の状態等を考慮した結果、-10%と査定した。(0.90)

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、次のとおり建物価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円 / m ²) ア	現況延床面積 (m ²) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) エ = ア × イ × ウ
2	250,000	× 100.76	× 0.09	= 2,270,000

ア 再調達原価 : 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。なお、ロフトが存することも考慮した。

イ 現況延床面積 : 登記記載面積を採用。

ウ 現 価 率 : 建物の現況を考慮のうえ、残価率、経済的残存耐用年数を下記のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して現価率を査定した。

- ・ 経過年数約33年、経済的残存耐用年数約2年、観察減価率30%、残価率5%
- ・ 観察減価については、建物の経過年数、建物の状態、間取り等の汎用性の程度、観察不能部分の不測の減価等を総合的に勘案して査定した。
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} : 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{2}{(33+2)} \times (1 - 0.30) = 0.09$$

(小数第3位を四捨五入)

- ・ 経済的残存耐用年数は、物理的・機能的・経済的観点から建物の現況及び地域的特性の推移・動向等を考慮して査定したもので、税務上の耐用年数と一致するものではない。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格（円） ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格（円） ウ＝ア×イ
1	20,800,000	× 0.70	法定地上権 ＝ 14,560,000

ア 建付地価格：前記 1 ① オ

イ 土地利用権等割合：売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質、地上権としての特性等を勘案して判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格（円） ア	土地利用権等価格の控除及び加算（円） イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額（円） カ ＝（ア±イ）×ウ×エ×オ
1	20,800,000	－ 14,560,000	×	× 1.0	× 0.8	＝ 4,990,000
2	2,270,000	＋ 14,560,000	×	× 1.0	× 0.8	＝ 13,460,000
一括価格（合計）						18,450,000

ア 基礎となる価格：前記 1

イ 土地利用権等価格：上記 2 ① ウ

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した修正を行った。（0.8）

第6 参考価格資料

【指標とした公示価格等】

基準地「府中-9」

価 格 時 点	令和6年7月1日
所 在 及 び 地 番	府中市美好町三丁目49番16
1 m ² 当たりの 価 格	345,000円/m ²
地 積	148m ²
前 面 道 路 の 状 況	北4m 市道
供 給 处 理 施 設 の 状 況	水道、ガス、下水
交 通 施 設 と の 接 近 の 状 況	「分倍河原」駅 750m
法 令 上 の 制 限	1低専(50、80)、準防火、高度
周 辺 の 土 地 の 利 用 の 現 況	中小規模の一般住宅が多い既成住宅地域

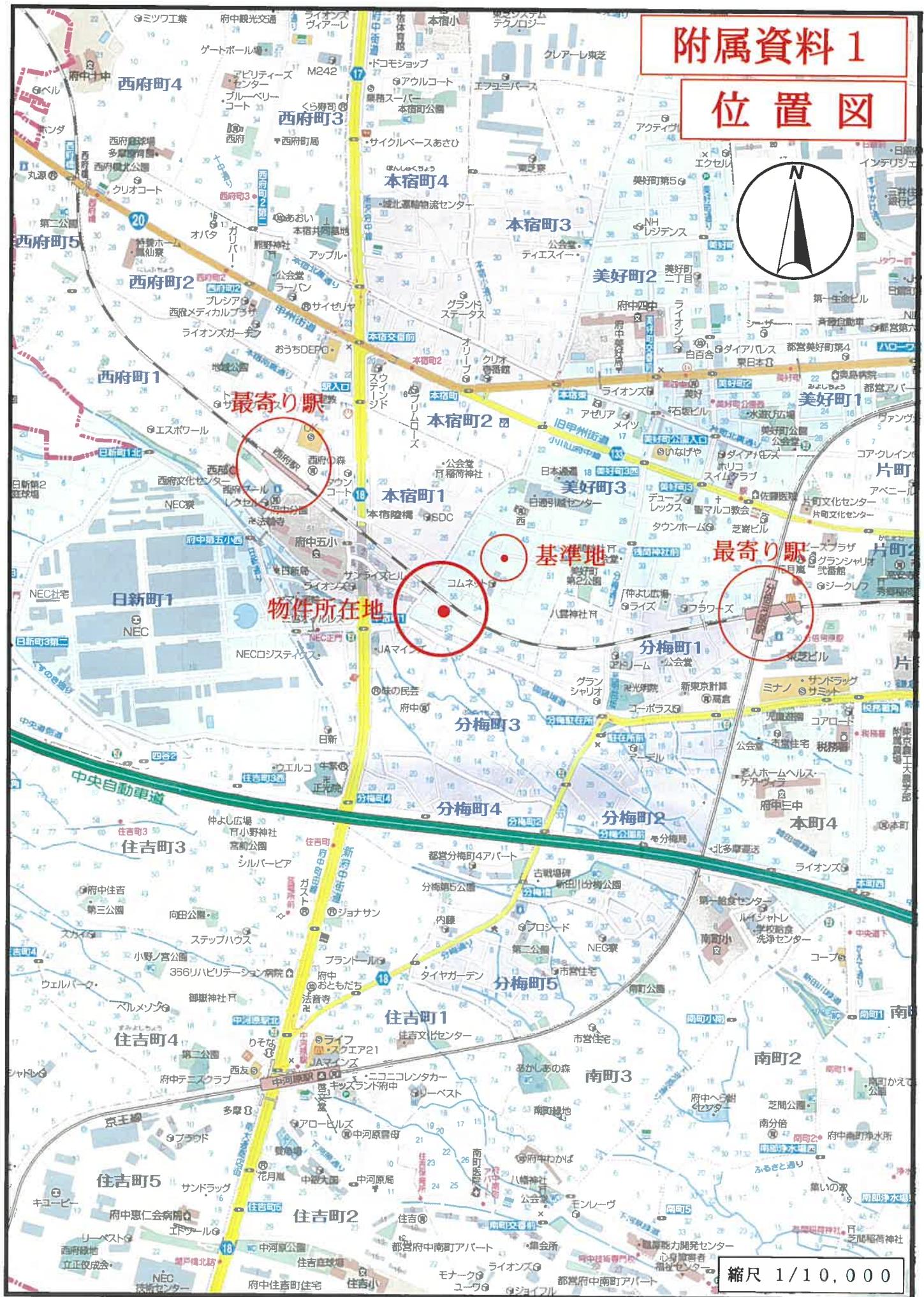
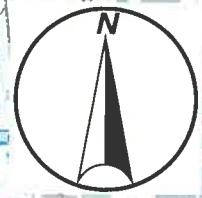
第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写

以 上

附属資料1

位置図



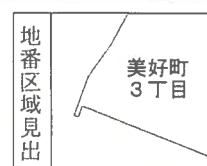
附属資料2

イ 48-15 ハ 58-14 ホ 48-29 ト 54-14 リ 56-23 ル 57-32
ロ 54-29 ニ 58-23 ヘ 48-31 チ 54-27 ミ 57-25 ヲ 57-33

公図写



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求分	所在	府中市美好町三丁目			地番	56番33	
出力縮尺	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類
作成年月日	備付年月日(原図)			補記項			旧土地台帳附属地図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局府中支局管轄)

令和7年4月21日

東京法務局町田出張所

請求番号 : 38-1

登記官

(1/1)

A3をA4に縮小

*赤字・赤枠等は評価人が記載（以下同様）

附属資料 3

平成参年權地積測量図写

境界線の種類
 ① 細
 ② 粗
 ③ ゴム（ゴム）
 ④ 鋼（スチール）
 ⑤ 鋼（スチール）

44482

縮尺
1 / 250

申請人

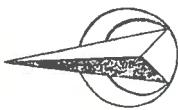
(平成3年11月14日作製)

作製者

(日脚連9)

A3をA4に縮小

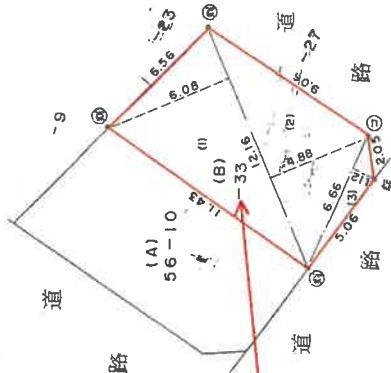
地積測量図



前

番号 56-33 56-10

土地の所在 府中市美好町三丁目



物件1土地

三余計求積表

地番	56-33 (B)	底辺	高さ	積
1	12.16	6.08		73.9328
2	12.16	4.88		59.3408
3	6.66	1.12		7.4592
			合計	140.7328
			面積	70.3664
			地積	70.36m ²

地番	56-10 (A)	公簿	積
		70.3664	
		65.1636	
		65.16m ²	

登記官

登記年月日：平成3年11月26日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

（東京法務局附中支局管轄）

令和7年4月21日 東京法務局町田出張所

請求番号：38-2

附属資料4

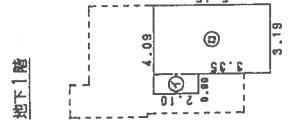
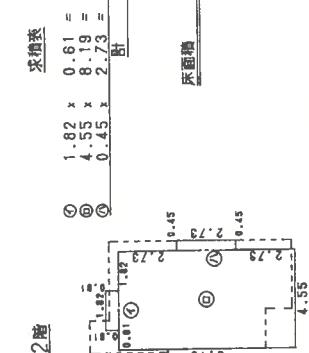
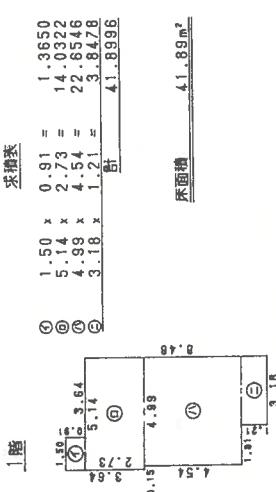
建物図面・各階平面図写

面図

建物各階平面図

家屋番号 56-33

建物の所在 尾中市美好町3丁目56番地33



作製者

(平成4年3月18日)

申請人

縮尺 1/500

523768

登記年月日：平成4年3月18日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局府中支局管轄)

令和7年4月21日 東京法務局町田出張所

登記官

A3をA4に縮小

請求番号：38-3